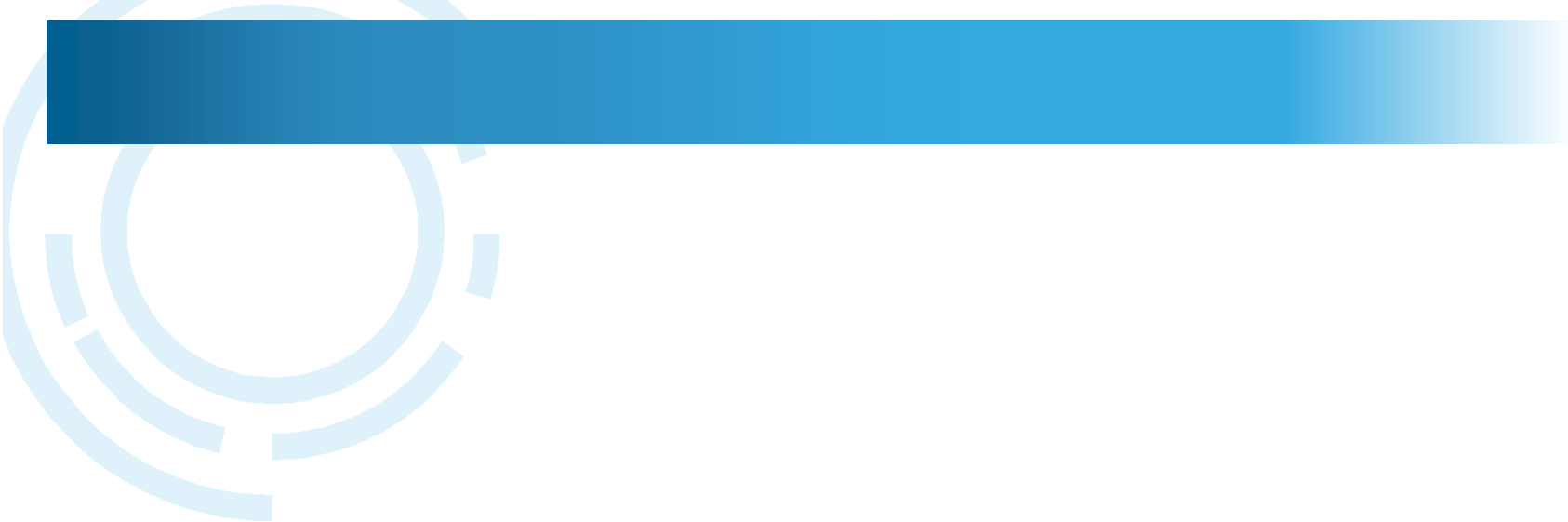


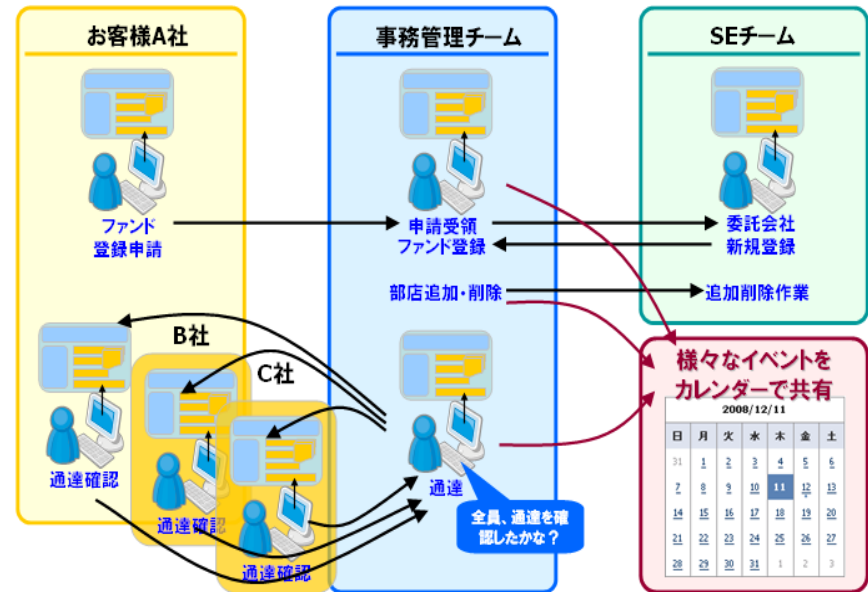


● 事例紹介

(事例紹介)銀行間での情報共有

プロジェクト及びシステムの概要

- 複数(100行程度)のお客様(銀行)に対して、サービスを提供している。
- 事務局と、お客様担当者との間の情報共有を仕組みを構築したい。
- 具体的には、
 - ◆ 事務局から、お客様担当者への、重要事項の**確実な情報伝達**(閲覧ステータスを確認できる)
 - ◆ お客様から、事務局への、各種申請
 - ◆ 事務局とお客様との間の、重要なイベントのスケジュール共有



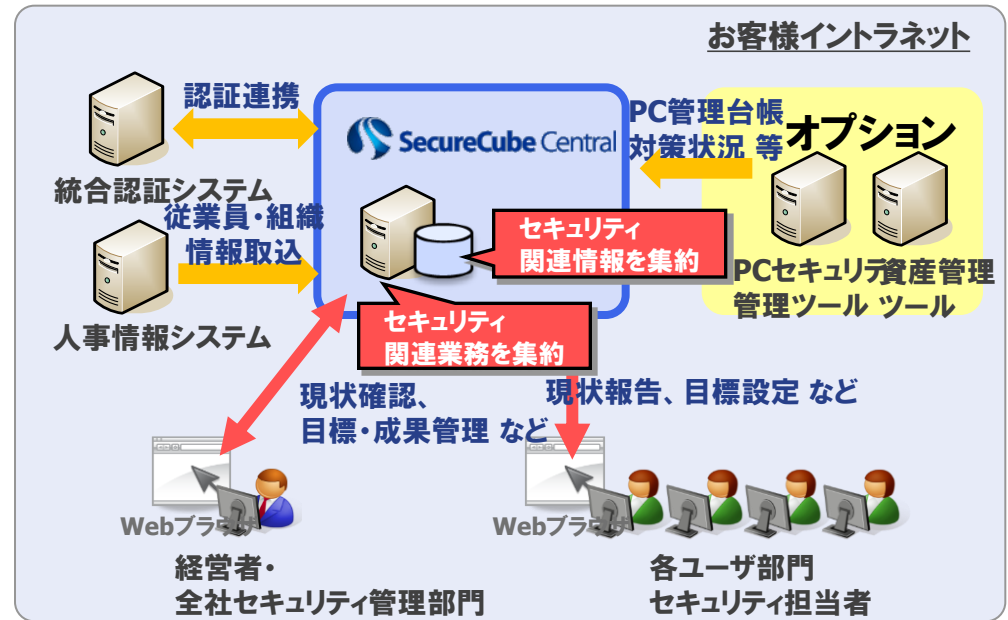
お客様の課題

- スクラッチ開発を検討していたが、コストを抑えるためにパッケージの利用を検討したい。
- ライセンス無料なOSSでコストを抑えたい。



(事例紹介)大手製造業様 セキュリティポータル

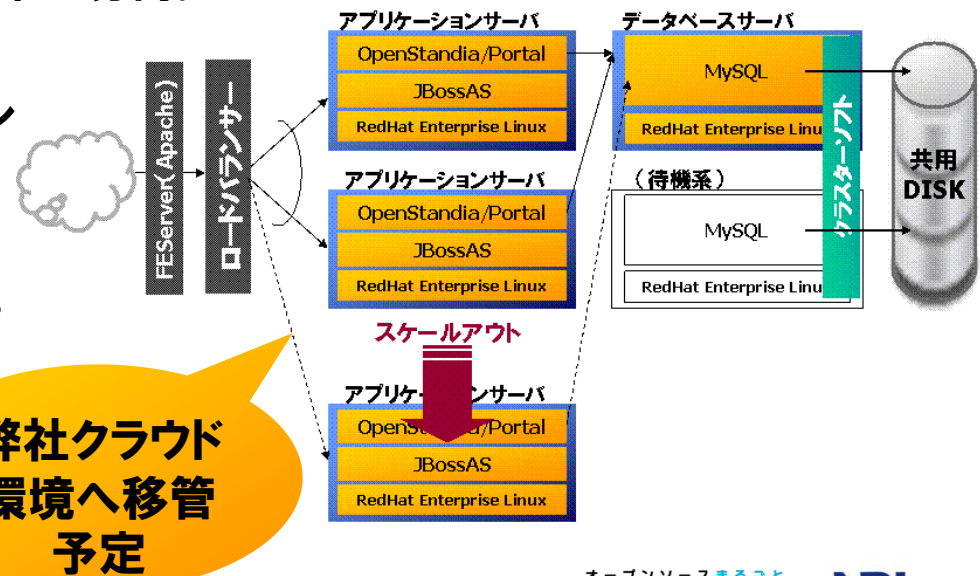
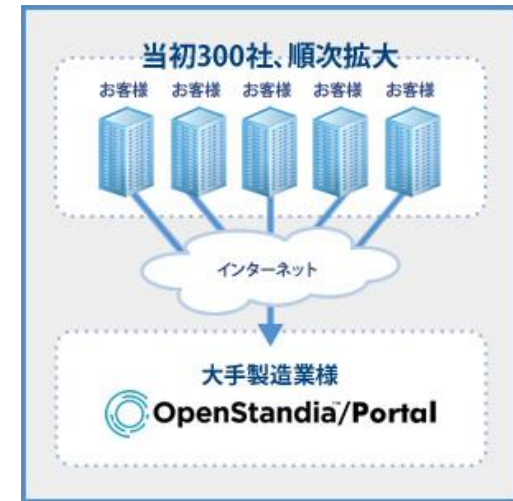
- 本社セキュリティ部門から、各事業部のセキュリティ担当者への指示。タスク管理機能を使い、「**100人中、98人は処理が完了している。〇〇と△△は処理中。**」などのステータスを、本社セキュリティ部門が**リアルタイムに把握**することができる。
- 各事業部から、本社セキュリティ部門へのさまざまな申請(IPアドレス取得申請など)について、**ワークフローで自動化**。
- 企業内のセキュリティ状況(たとえばウィルスチェックソフトのパターンファイルが最新化されている割合など)を**グラフ等で可視化**。
- セキュリティ関連の文書やコンテンツを公開、共有。



(事例)大手製造業様 カスタマーポータル(SaaS基盤)

大手製造業様 カスタマーポータル(SaaS基盤)

- 大手製造業様の顧客である、中小規模の事業所向けに、社内ポータルの機能を提供。
- スケジュール、施設予約、文書管理、掲示板などの機能を提供。
- 当初は**300社**、**1万人**程度に提供し、順次拡大予定。**90万人**を想定。
- OpenStandia/Portalの「**マルチテナント機能**」を利用して、ポータルシステムを論理的に300社に分割。
- 既存の**統合認証基盤(OpenSSO利用)**と連携し、他システムとのシングルサインオンを実現。
- **利用人数が多く、商用製品では価格的に成り立たないため、OSSでの構築をご希望。**
- **柔軟なカスタマイズが可能な点、お客様が自ら機能拡張ができる点**などを評価。



(事例紹介)大手消費財メーカー社内ポータル

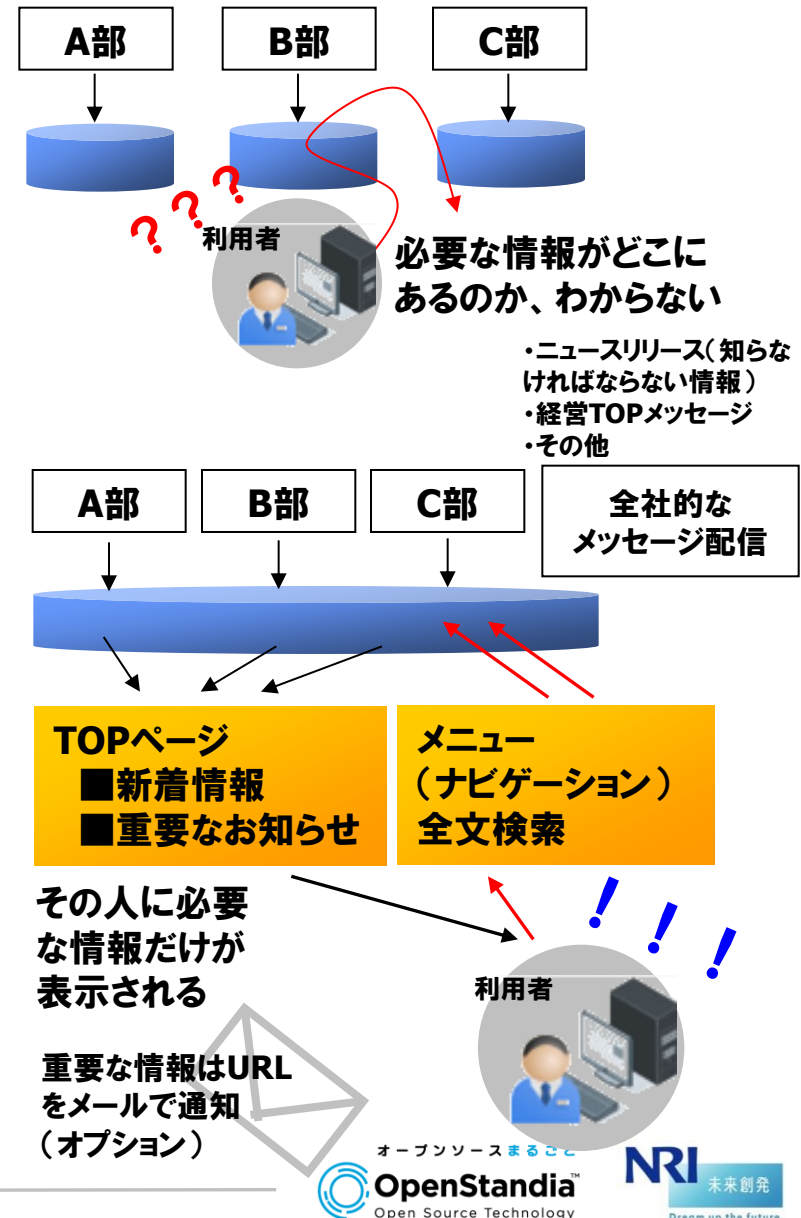
各部署で独自にコンテンツを作成しており、
全社でのコンテンツ共有が実現できていない。



これに対して、OpenStandia/Portalを活用することで、以下のような解決策をご提案。

- 各部署が独自のコンテンツを作成し登録するための、共通インフラ(=ポータル)を提供する。
各部署のコンテンツがポータルに集約されることで、自動的に全社で共有することが可能となる。
- コンテンツが登録された/更新されたことを、利用者が知る手段を提供する。
- 重要な情報を、利用者に確実に伝達する手段を提供する。

これによって、「ドキュメントやWebサイト(情報共有サイト等)などのコンテンツが乱立しており、どこにほしい情報があるか、自身が閲覧すべき情報がどれかわからない」といった課題を解決することが可能となります。



● SaaSプラットフォーム

- ▶ SaaSベンダーが、法人顧客に対してインターネット経由でポータル、文書管理等のサービスを提供。
- ▶ ポータル、文書管理、GoogleAppsをシングルサインオン。

● 特許事務所様 社内ポータル

- ▶ 社内での各種情報共有、文書管理(ファイル共有)に使用。
- ▶ 全文検索機能を利用し、文書内キーワードでの検索。

● インテグレーター向け 開発ポータル

- ▶ 中国オフショアでの開発の状況を、日本にいるマネージャーがリアルタイムに把握するためのポータル。
- ▶ メンバー間の情報共有(文書管理)や、コミュニケーション(掲示板等)に利用。